



スクールレポート

SCHOOL REPORT 90

学校生活の
一コマを紹介

今回は小学校での「渡り蝶の飛来」と中学校での「文化祭・資源回収」の様子をお知らせします。

●学校教育課 ☎ 23局 3679

六連小学校 「渡り蝶の飛来」

多くのアサギマダラがやってくる学校に

六連小学校では、昨年10月、フジバカマやヒヨドリバナという野草を校庭に植えました。季節によって住む場所を南北へ移動する渡り蝶であるアサギマダラの飛来を期待しての移植です。とても人なつっこい蝶でもあり、子どもたちとアサギマダラが触れ合えるように、マーキングの講習会も行いました。

さて、フジバカマやヒヨドリバナの花は咲いたのですが、アサギマダラはなかなかやってきません。「まだまだ蝶たちには、ここに花があるとは知られていないのかもしれない」と、あきらめかけた10月14日。ついにやってきました。子どもたちが、掃除中に花にとまっている蝶を見つけました。優雅に子どもたちの周りを飛んでから、近くの森へ去っていきました。

この秋は、数頭しか来ませんでしたでしたが、確実に飛んでくるのが分かりました。今年の秋にはさらに花を増やして、もっと多くのアサギマダラに羽を休めてほしいと思っています。子どもたちの周りを蝶が飛ぶ、そんな学校になれば嬉しいです。



●飛来したアサギマダラ



●マーキング講習会の様子

泉中学校 「文化祭・資源回収」

地域の中で「ひとなる」生徒



●文化祭での合唱の様子



●資源回収の様子

泉中学校では11月に文化祭と資源回収が行われました。文化祭の後、3年生の生徒が書いた感想文をご紹介します。泉中の生徒の先生や仲間、地区の方や、保護者の方と関わり合いながら、成長している姿が伝わってきます。

「『3年生の合唱、聴いていたら、泣けてきそうでした。感動しました』と後輩に言われ、驚きました。本当に史上最高の文化祭だったと思います。でも、史上最高の文化祭は、私たち3年生だけでは創り上げることはできません。屋台を出してくださったPTAの皆様、保護者の皆様、先生方、地域の方々の協力もあってこそだと思います。そういう意味では私たちがただ単に感謝される側ではありません。本当は私たちがみなさんに感謝する側だということを、忘れてはいけません。次の資源回収は、3年生が後輩を引っ張っていく機会だと思います。来年の泉中みんなの目標になれるようがんばりたいです」